

あなたは、自分は詐欺にはだまされない、という自信がありますか？

私も自信があったんです。でも… 私の経験をお話しします。

先日、いつも利用している大手通販サイトからパソコンにメールがきました。

そこにはこんなことが書かれていました。

会社のロゴも、画面の色も、いつものその会社のメールと同じなので、「それは大変！急いで更新しなければ」と、慌ててクリックしようとしてしまいました。

でも、よく見ると、メールやサイトのアドレスがいつもとちょっと違うし、クレジットカードにはまだ有効期限があるはず。おかしいと思い、公式サイトで確認すると、そんなお知らせはありませんでした。調べてみると、それは偽サイトに導くための偽メールでした。

偽メールは、ロゴや色なども本物に巧妙に似せてあり、ちょっと見ただけでは区別が付きませんでした。しかも、警告などの文字でこちらを焦らせて、冷静な判断ができなくさせます。危ないところでした。

これは「フィッシング詐欺」といい、電話を使った「オレオレ詐欺」などとともに増えています。フィッシング詐欺は、実在する企業を装ってメールやSMSを送って、偽のサイトに誘導し、そのサイトでID・パスワードやクレジットカード番号といった情報を入力させて、入手したID・パスワードなどを使って、お金や商品をだまし取ります。

よくあるのが、スマホのSMSで、実在の社名を語り、宅配の荷物を預かっているとか、携帯料金が未納、などの文の後に、偽物のサイトのアドレスが載っているもの。

今紹介したメールは、実際に私のところに来たものです。他にも有名な企業名でメールが届きます。こんなメールが来ても、

- ①絶対にアクセスしないで、周囲や専門機関に相談して！
- ②アクセスしてしまっても、ID・パスワード、クレジットカードなどの情報を入力しないで！
- ③もし、IDなどの情報を入力してしまった場合は、こちらへメールでご相談ください。

[長野県警察 サイバー犯罪に関するメール相談受付](#)

また、すぐにクレジットカード会社などに連絡して、犯人がカードを悪用できなくすることも大事です。

詳しくはこちらをご覧ください。

[フィッシングに注意／長野県警察](#)

犯人はあなたをだまそうと狙っています。くれぐれもご注意を！

長野県警察

サイバー犯罪に関するメール相談受付

https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/profile/userLogin_initDisplay.action?nextURL=CqTLFdO4voandR8QPP6UhzQ9f2VYJzSn7Hr%2FNIHcoupZFoc0JHHL13yArYaGWSZj5aSxl26Fva8fj%0D%0AI7fQcrqDs4EXzqYf08jE%2F6pHiGwGKPC%3Djmckfl2ED%2FM%3D%0D%0A

フィッシングに注意

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/anshin/cyber/boushi/fishing2.html>